

お掃除機能付きエアコンとは何ですか？

フィルター洗浄などの自動掃除機能があるエアコンを「お掃除機能付きエアコン」と呼びます。フィルターのホコリ汚れなどをブラシでこすり取り、ダストボックスに溜まっていく仕組みです。製造メーカーにより構造が異なりますが、一般的にお掃除ロボットとダストボックスが取り付けられています。



エアコンの自動掃除機能が付いていても、ダストボックスに溜まったゴミや汚れは定期的なお手入れが必要のため、「掃除の手間がゼロになる！」というわけではありません。

フィルターの汚れは取れても、すでに発生したカビや内部の細かいホコリ汚れまで綺麗にできるわけではないので、注意が必要です。

お掃除機能付きエアコンのアルミフィンのお掃除方法

- ① お掃除機能付きエアコンの前面カバーを開けると、電装部分、お掃除ロボット、ダストボックス及びフィルターが見えます。(例：SHARP AY-H63X2)

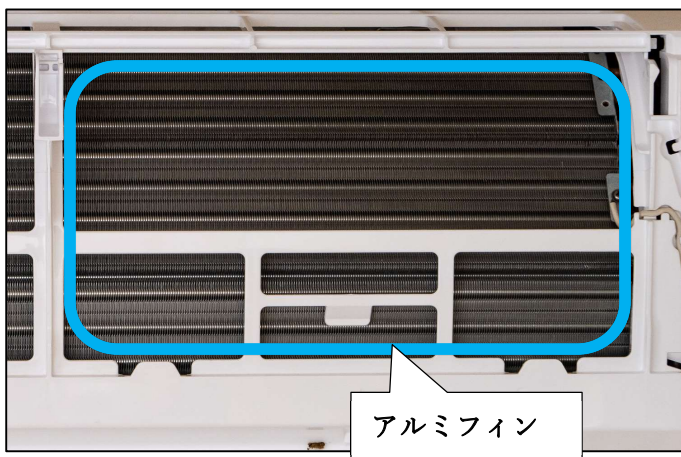


- ② ダストボックス及びフィルターを取り外して、アルミフィンを露出させます。

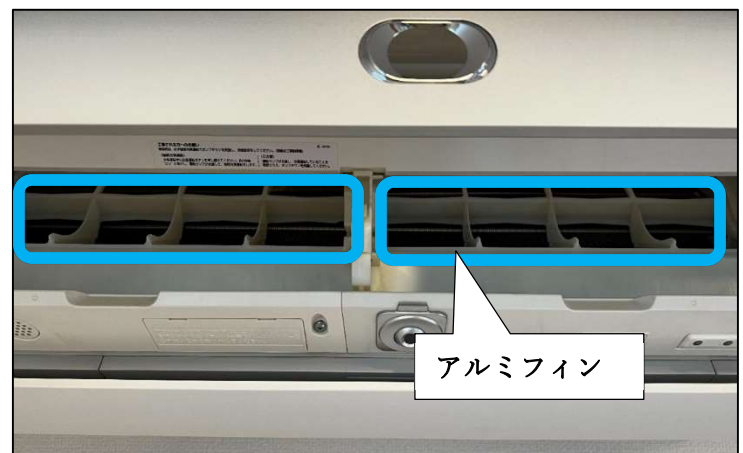
お掃除機能付きエアコンは**お掃除ロボット**と**ダストボックス**が付いているため、お掃除ロボット、ダストボックス及びフィルターを取り外しても、通常のエアコンより、アルミフィンの露出面積が少ないのが特徴です。

※ダストボックス及びフィルターが取り外せない機種、もしくは構造上にアルミフィンが露出できない機種について、「スイスイクリーンエアコン内部クリーナー」がご使用できません。

お掃除機能なしエアコン



お掃除機能付きエアコン



- ③ 「スイスイクリーンエアコン内部クリーナー」をよく振って、5cm ほど離してフィンの向きに沿ってスプレーします。

※電装部やお掃除ロボットが取付られている箇所等、フィン以外には洗浄液がかからないようにご注意ください。



- ④ 構造上に直接にスプレーするのが難しい所のお掃除は、付属のノズルを噴射口に差し込んでお使いください。



5cm ほど離してフィンの向きに沿ってスプレーします。



※注意点

エアコンの自動お掃除機能は、各製造メーカーがそれぞれ独自の方式を採用しており、また同じメーカーでも発売時期や価格帯によっても方式が異なっています。他にもメーカー独自の機能や清浄機能ユニット等が別途備えつけられている場合があります。

従って、自動お掃除機能付きエアコンに「スイスイクリーンエアコン内部クリーナー」をご使用される際は、エアコンの取扱説明書をよく読み、エアコンの構造を良く理解した上でご使用ください。特に電装部やファン、センサー、お掃除ロボットが駆動する箇所等には、絶対に洗浄液を吹きつけないようお願い致します。

※エアコンの機能は日々進化を遂げており、現在「スイスイクリーンエアコン内部クリーナー」が使える機種でも、後継機種では使えなくなる可能性もございます。

※エアコンメーカーは他社の洗浄剤の使用を許可することはありません。しかしエアコン内部の汚れや臭いを除去するには、買い替えるか、お客様御自身で清掃するか、専門業者（メーカー又はハウスクリーニング業者）に依頼をして清掃するしかありません。「スイスイクリーンエアコン内部クリーナー」を使用するかは、お客様にご判断していただく事となります。